

年 組 名前：

風林火山

猛スピードで進歩するデジタル時代の最先端を闊歩する高齢者がいる。「ITエバンジェリスト(伝道者)」の肩書をもつ若宮正子さん(88)だ▼81歳でシニア向けスマートフォンアプリを開発。「世界最高齢のプログラマー」として一躍世界の注目を集めた▼8月末、甲府市内で開かれた講演会に、エクセルを使って自らデザインしたシャツを着て登壇。1時間半、立ったまま話し続ける元気な姿とパワフルな活動に驚かされた▼インターネット上で「高齢者の交流サイト」を、全国の過疎地で廃校を活用した大人の「小学校」を展開。シニア世代が交流し、学び、社会貢献する場を生み出している。各地での講演会は年間150回に及び、若者が主役のアプリ開発やデジタル社会推進に「高齢者目線」の注文を付ける。相手はアップル社CEOや岸田文雄首相だ▼面白いことが大好きで「やりたいことをやる主義」。インターネットによって「翼を得た」と言い、高齢者こそAI(人工知能)の活用、ネットでつなぐ必要性を呼びかける▼年齢を重ねると、新しいことへの挑戦がおっくうになるが、若宮さんがパソコンに触れたのは58歳、プログラミングを学び始めたのは80歳を過ぎてからという。「人生100年時代」の今、定年後も新たな世界が広がっていると思うと心強い。年齢に縛られず常に挑戦を続ける姿勢を、シニア世代ならずとも手本にしたい。(久)

(2023年9月2日付 山梨日日新聞1面)

問1 「ITエバンジェリスト」の肩書をもつ若宮正子さんは、58歳、80歳、81歳の時に、何をしましたか。

- ・58歳：
- ・80歳：
- ・81歳：

問2 若宮さんは、シニア世代が交流し、学び、社会貢献する場を生み出すために、行っていることを、2つ教えてください。

-
-

問3 若宮さんは、高齢者だからこそ、なにが必要であると言っていますか。

-

問4 あなたが、年齢を重ねても挑戦していきたいと考えることを、自由に書いてください。

-
-